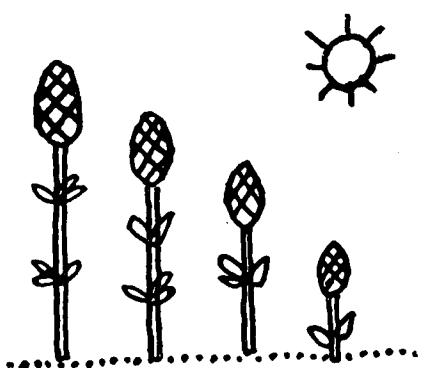


# HEIMAT

10th Regular Concert  
, '71.12.7  
Kyoto·Kaikan 2nd hall

父 よ 母 よ  
故郷 の 地 よ  
木 々 は さ わ め  
さわい さわとく  
美し さわに  
る 故郷 よ  
静ま 山々  
苔水の山々  
の し た  
の た  
に に



## ごあいさつ

本日は、私達の演奏会によこそおいで下さいました。

私達の定期演奏会も今年で10回目を迎えたが、第1回定期演奏会のプログラムに次のような言葉があります。「音のハーモニーと団員間の心のハーモニー。この2つのハーモニーあってこそ真の合唱である。このことを私達は体で感じとっています。」

団創立以来の目標である、高い音樂性と豊かなメンタルハーモニーの追求も、まだまだ完全とは言えません。けれども、常にそれをを目指し、努力しているということは間違いないつもりです。

どうか最後までごゆっくりお聞き下さいまして、きびしい御批判とかわらぬ御指導を下さいますようお願い申し上げます。

なお最後になりましたが、今年も私達のために客演指揮して下さる伊吹新一先生に厚く御礼申し上げます。

1971.12.7

マネージャー 小森周

# PROGRAM

## 休憩

### IV 四つのハンガリー民謡

バルトーク作曲

ハイマート合唱團訳詞

指揮 関谷 真

囚われ人

さすらい人

婿きがし

ラブ・ソング

### V 日本民謡による12のインベンションより

間宮芳生作曲

指揮 古市 真

おぼこ祝い唄

知覧節

のよき

Ten.Solo 指方秀雄

天満の市は

でいらほん

# 曲 目 解 説

## I モ テ ト

パレストリーナは16世紀のイタリアの教会音楽作曲家でルネサンス期最大の巨匠である。その作品は、ミサ、モテト、奉讃文、マドリガルなど多岐にわたり、技巧的な対位法を駆使したものである。

パレストリーナの音楽というのは中世教会風の神秘性に、地中海的な明るさが交錯しているように思われる。そして混声四部という単純明快な手段によっているにもかかわらず、その深い味わいは類を見ないもので、神への憧憬を余すところなく伝えている。

パレストリーナの書き残した楽譜にはただ一つの発想記号も強弱も書かれていません。それどころか小節の区切りすら書かれていなかったのである。従って、このような曲であまりにロマン派的な感情過多の演奏をすることはできない。それは何としても作品のつましやかな美しさを損うことになるからである。しかし、じっくり耳を澄まして聞き入れば、一見何でもないような旋律の背後にも無限の空間の拓がりがあるのを感じることができるものちがいない。

### Quam pulchri sunt

〔聖母マリヤが母の胎内に孕られた祝日に〕

けだかい娘よ、そなたの足は美しい。そなたの首は象牙の塔のようです。そなたの眼は神のようで、そなたの髪の毛は王様の（色として王様が用いる）緋色のようです。愛すべきものよ、そなたは実に美しく、優美なおかたです。

### O quantus luctus

〔聖マルチノ司教の祝日に〕

おお、人々の苦しみはいかに大きく、修道者と童貞者達

の歎きはどんなに深かったことでしょう。それというのは（天国にいった）マルチノを喜びながら、（実際には、この世を去ってしまった）マルチノに、涙を流す価値があるからです。

### Sicut cervus

（第一部）神よ、鹿が泉の水を慕うように、私の魂もあなたを慕っています。

（第二部）私の魂は、生命の泉である神を渴望しています。いつ私は行って、神の御姿の前にひざまずくことができるのでしょうか。人々が毎日私に向って、おまえの信じている神は一体何処にいるのか、と皮肉に言っている間は、私は昼も夜も涙をのんでいるのです。

### ある団員より

高く聳え立つ尖塔を持ったゴシック教会、遙かに高い天井の下で、人々は、聖者の祝日を歓び合います。教会の一角から流れる歌声は、あくまで澄み渡り、誘うように…。また別のパートが歌い始めます。互いに混り合い、微かな雲の糸を引いて、青天井の如く高い屋根へ向かって上昇し始めると、上方の窓から射し込む彩光が、歌声を乗せ、上昇、下降、回転、躍動し始めます。教会の中に、天上の天使達の乱舞が続くのです。

澄み切った調べ、透明な響きと、その中の躍動、盛り上りは、ルネサンス期の人々にとって何物にも換え難いものだったでしょう。純粹な音楽、それは開けっ広げな青空を目指してどこまでも立ち昇って行きます。その青空の向こうに、いつも人々は憧れを見出していました。パレストリーナのモテト——神の音楽は、こうした天上への憧れとして、私達にも深い共感を与えてくれるのでした。

クラス写真撮影出張・人物写真専門スタジオ

90秒で500枚から高級カラーフォト撮影まで

吉田神社鳥居前 中尾勇写真場 TEL 771-5882

## 曲 目 解 説

### II イギリス・アメリカ民謡集

#### Loch Lomond

#### スコットランド民謡

『ロッホミ』はスコットランド特有の山間の湖で、『ロッホ・ローモンド』はその最大のものです。これはその湖畔を共に歩いた昔の人を妬んだ歌で、スコッチ・スナップと呼ばれる独特のリズムがでてきます。歌詞は、「世界民謡全集」に依って改訂しました。

#### “Once I lov'd a maiden fair” イングランド民謡

結婚の約束までしたのに去っていった娘への恨みの歌ですが、「アバヨ、不実な娘さん！」と、まるで一矢を報いるような、至って軽快な歌です。

#### Green-Sleeves

#### イングランド民謡

これはあまりにも有名な曲で、皆さんも一度はお聞きになった事があると思います。緑の袖の服を着た婦人に対する思慕を切々と歌ったもので、アメリカ民謡にもなっています。

#### High on the crest (Morfa Rhuddlan)

#### ウェイルズ民謡

ウェイルズ語の原詞は、アングロ・サクソンに破れた彼らの悲痛な愛国之情をリズランの沼に託した歌ですが、英詞では、故郷を離れる者の止み難い望郷の念が歌われています。

#### When Johnny comes marching home

#### アメリカ民謡

元来は『三羽の鳥』という物悲しいイギリス民謡ですが、余程〈アメリカ的〉なものになっているようです。南北戦争が歌われています。

#### おしまいに

ただ〈歌わされる〉のではなく、〈歌う〉ということは、

余程難しいように思えます。兎も角、僕達は「編曲があるから歌う」というのでなく、「歌いたい曲を歌うために編曲をする」という多少の冒險を、昨年同様してみた訳ですが、いかがでしょう。

イギリス的なものをと考え、わざとアイルランド民謡を除いて大ブリテン島の三地方から曲を選び、そのイギリスの基盤の上に成了ったアメリカの民謡を選んでみたのですが、多少其アングロ・サクソンの雰囲気がしたでしょうか。

#### ある団員より

メンネルの良さというものはどこにあるのか。それはやはり、あの美しいハーモニーなのだ。あのハモつた感じは絶対に混声では味わえないものなのだ。

失恋の悲しみを歌った『Loch Lomond』、婚約したのに振られてしまったという『可愛い乙女』。そして有名な『Green-Sleeves』、この歌を歌うと、映画『西部の開拓史』のラストシーンを思い出さないわけにはいかない。こういう歌はメンネルでないとさまにならない。混声ではここまで抒情性は出せない。ヤローばかりでハモルところがいいのだ。

話がずれたけれども、次が『リズランの沼』。このトップテノールの流れるような旋律に耳をすますと、ふるさとの思いがボクをしめつけずにはおかしい。バリトン担当のボクとしては若干おもしろくないけど……。『ジョニーが凱旋する時』、戦争がおわった！あの忌まわしい戦争！愛するジョニーは凱旋してきたのだ。傷つきながら、精一杯の誇らしさを胸に秘めて…。

## 山 の 本 は

四条の書房

海 南 堂

四条河原町東電停前 電話 (221) 3075

## 曲 目 解 説

### III 愛 の 歌

ハンブルク生まれのウィーン人ブラームス(1833~1897)の白いヒゲの肖像から、我々は、非常に古風でリゴリスティックな人間という印象を受ける。交響曲、協奏曲などの彼の作品は、その印象を裏づけるかのようである。しかし、独身で無口でビスマルク崇拜者のブラームスもまた時代の子である。第一交響曲中の独奏ヴァイオリンのすり泣きなど、刹那的ロマンティシズムへの志向以外の何であるだろう。そして大先輩シューマンの妻クララへのほのかな慕情。

『愛の歌』にもブラームスの二つの顔は投影していると思う。甘い詩を美しい旋律で彩ったワルツ集でありながら、ヨハン・シュトラウス的な流麗な単純さとは無縁である。声部の対位法的処理や突然の転調は我々をまごつかせる。やさしそうでむずかしい。練習をはじめたころ、ある者は退屈だといい、ある者は現代音楽みたいだと評した。だが、伊吹先生の暖かい御指導の下、この武骨なドイツ人は、かなりてこずりながらも徐々に我々を征服しつつある。

客演指揮 伊吹新一氏



#### ある団員より

伊吹先生には、昨年まではずっと宗教曲を振っていただいていたが、ここらで趣をかえようということになって登場したのがブラームスの『愛の歌』。短いワルツの集まりで、はじめはなかなか気分が乗せにくくとつつきにくかったけれど、歌っているうちにその美しさと和音の響きに感心するようになった。

我々の知っている愛というものは、もっと辛さや苦々しさのまじったはりつめた状態なのに、この曲の愛はとてもとても甘い。それで、はじめは「ちきしょう！」なんて思ってかえってしらけてしまふけれど、今ではこの愛の甘さとすばらしさを、この曲を歌うことによって満喫しようとたくらんでいる。

伊吹先生は、「ただのコップ一杯の水を飲んで、いかにも酒を飲んで酔っぱらったかのごとく演技できるところが俳優のうまさだ。それと同じく……」なんて、おっしゃった。

昭和4年京都に生まれる。立命館大学法学部卒、京都市立音楽大学指揮科卒。斎藤秀雄氏に師事。現在、堀川高校音楽コース教諭、及び京都芸大講師。また、大谷楽苑合唱部、立命館大学交響楽団、京都市民管弦楽団の名譽指揮者、京都芸大子供の音楽教室合唱主任として活躍しておられます。

私達は今宵、十回目の定期演奏会を迎えますが、先生の暖かい御指導と合唱音楽への積極的な御姿勢はつねに私達の心の支えとなっています。先生には過去五回、モーツアルトを始めとする宗教曲を振っていただきましたが、少々趣を異にする今回もまた、私達は先生の体全体から溢れる豊かな音楽性に魅せられると共に、合唱音楽の素晴らしいと厳しさを改めて感じます。

澄みとおった音色・敏感なタッチ  
豪華なデザインを誇る

# ブ ラ ザ ー ピ ア ノ

ブラザーライブ 四条店

TEL 241-3566

# 曲目解説

## V 日本民謡による

### 12のインベンションより

作曲者間宮芳生は、1929年北海道旭川の生まれ。東京音楽学校を卒業後、林光・外山雄一と「山羊の会」を結成、日本民謡研究に着手するなど、社会的な行動力ある若手の音楽家として注目されています。

『12のインベンション』は、彼の研究を通じて彼自身の血となり肉となった日本の民謡を素材しながらも、民謡のアレンジではなく、元来民衆がもっていた素朴な感情やエネルギーを再構成したものと言えるでしょう。その中にも『庶民のうた』の奥底に流れる赤裸の「人間」の血潮が通っているのです。それはまた、お座敷唄へ、あるいは名人上手のための個人技をきかせる唄へと変質してしまった有名民謡に対するアンチーディーとして、同時に、日本の伝統音楽と、その上に盲目的に持ち込まれた西欧音楽に対するシンテーゼとしての Invention なのです。

#### おぼこ祝い唄

青森県八戸市の民謡。出産祝いに集まった村人の唱和にも日々の生活が影を落としています。

#### 知覧節

のどかな田園の春、若い男女の愛を素朴にうたった抒情的な民謡です。鹿児島県の知覧町に伝わるもの。

#### のよさ

長野県下水内郡栄村の盆踊り唄。踊り唄としては異色の等分リズムの中に、落ち着いた味わいを秘めています。

#### 天満の市は

大阪地方の有名な子守唄です。今宵演奏する五曲の中では唯一の陰旋法の旋律による民謡です。

#### でいらほん

伊豆青ヶ島に伝わる死者蘇生の祈りの唄です。むしろの上に伏せていた死者が、息をふきかえし、起きあがり、立ちあがって、刀を抜いて死神を斬りふせる。それを、単純な太鼓のリズムにのってうたわれるこの唄に合わせて演ずるのです。民間信仰としての死者蘇生の祈りは、全国にも珍らしくなかったと言われます。それは、現代人の感覚からすれば異様なまでに、熱気にみちあふれた

儀式だったのです。

★ ★ ★

素朴な民謡の旋律、それに私は深い親しみを覚えます。それは外国の曲や現代の新しい歌には決して真似のできないものです。近代以前の日本の音楽には合唱は存在しなかったと言われていますが、しかし、民謡は多く集団で歌われてきました。その意味で合唱が非常に大きな比重を占めて来たわけで、私は日本には借り物でない日本の合唱がこれから起こり得るはずだと思うのです。

間宮芳生は民謡の中から、集団で歌われて来た労作歌や踊り歌をこのインベンションの中に集めています。しかし又この曲は完全な現代曲でもあります。全くハモらない和音、4分の1音、今まで我々が経験した事のない音質の要求などに、彼の求める新しい合唱への期待と試みと決意が強烈に見られます。

私達はこの曲を歌う時、民衆の持つ素朴さ、健康さ、父情念にも似た烈しさ、というものを先ず大切にし、そして間宮がこれらの作品の中で何を言おうとしているのか、という事を考えてゆかねばなりません。

#### ある団員より

民謡というものが、働く人々の生活との闘いの中で生まれた物である事は確かな事だ。しかし、中途半端な社会生活を送っている僕達学生には、生活の哀愁とか重みとかを心から感じる事はできまい。見るからに「ソボク」な感じのおじさんが、『今日のおぼこは…』と唄っているのを聴いても、僕には一向にピンと来ないだろう。

しかし、その民謡が一人の作曲家の手を経て新しい合唱曲に生まれ変わる時、全く別の音楽として、働く人々のみのものではない音楽として、僕にも受け取る事ができる。

僕は、歌う時、歌詞をおろそかにするくせがあつてどうもいけないのだが、その点このインベンションは実に歌いやすい。メロディーに乗って歌っているだけで、自然に歌う事ができる。この曲を歌う時には、余り頭であれこれ考えずに、できるだけ素朴な気持ちで歌っていきたい。

## 中華料理

……本場の味でおなじみの……

東

園

東一条電停西入 電話 (77) 4908

## ハイマートの四季

### 越 冬

ハイマートの冬。それはまさに寒さとの激しい戦いである。何しろ我等の Box は広い上にすきまだらけ、夏はまだしも、冬ともなれば、壁から、床下から、天井から、凍えるような北風が吹きこんでくる。おまけに試験シーズンともなれば自然に Box から足が遠のくのも人の常である。しかし、そこで無い知恵をふりしぶるのがハイマート人の立派な所である。

七枚も着込む Soprano 連中、カイロをかかえこんだ Alto の面々、おしくらまんじゅうをやる Tenor の諸氏、コンロを持ち込みついでに練習前の一杯をきこしめす Bass の悪童ども。何はともあれ天下泰平。こうしてハイマートは冬を越すのである。

### 新 歓

ハイマートの一年はやはり新入生歓迎、いわゆる新歓で始まると言えるだろう。上級生達が、まだ何かと戸惑っている新入生を暖かく迎えてくれる。そして団員間の親睦をはかるため、新歓合宿ももたれる。また、普段でも上級生が個人的に発声をみてくれたり、「さあ、何か歌おうや」とボックスの片隅に小さくなっている(?)1回生をピアノの前に呼んでくれる。しかし、変な音を出すとすぐ、「君のは低い」とか「もっと上げろ」というお小言を頂戴することになるのである。でも、上がるのはあごだけ。あたりを見回せば、女性は皆美女美女、男性も水もしたたるいい男ばかり…? (実はボックス少し雨が漏るのです!)。

来春も、新しい団員が増えることだろう。一度入った団員がすぐ消えてしまうことのないように、楽しい新歓にしていきたいと思う。しかしベースばかり増えるという嘆きの声も一部には聞かれる。ベースよりもテナーを、テナーよりも女声をということだそうな。

### 夏合宿

涼を求めて、今年は、長野県北東端の信濃平で行なった。合宿は、ある人によると『九月からの練習に備えて、定演の曲の譜読み+ $\alpha^2$ 』を目指したものだそう。 $\alpha$ とは、日常の練習時とまた違った上級下級生間あるいは同団生間の交流によって生み出されるもの。そしてその $\alpha$ に、自らが考え高めるという作用を働きかけることによって、最初の $\alpha$ が $\alpha^2$ になるというのである。

団員各自の $\alpha$ は様々だが、今年の共通した $\alpha$ の一つは、〈音楽はどういうものか〉そして〈合唱という形態はその音楽のどこに位置するのか〉を話し合ったことから生まれたはずである。そして、これらを踏まえて〈次に何をするか〉が問題となってくる。

### 定演へ

昼の練習が終わり、Boxが空っぽになって、冷たい秋の風が身にしみるなあと感じるもの束の間、昼食を終えたヒマな連中が一人、また一人と Box に戻ってくる。普段なら皆な退屈そうな顔をして、机の上に散乱しているパート日誌、数ヶ月前のマンガ等に一渡り目を通した後、「コーヒー飲みに行こけ?」「吉川山に行かへんか?」と仲間を誘って Box から出て行く、さもなくば「ハモろうや?」という一声で、男声ばかりの混声合唱や女声のまじったメンネルをして喜んでいる—このような連中を典型的なハイマート人間というそうな。

ところが、定演となるといささか趣を異にする。「チケット何枚売った?」「ポスター張りに行くぞ!」等、定演に向けての会話が多くなり、「特訓して!」とパーティーリーダーをつかまえて自主的に練習する人も増えてくる。更には知る人ぞ知るつらさを覚悟で「禁煙宣言」をする男も出てくる。ハイマートにとって定演とはこのように涙ぐましい(?)努力の結晶なのである。

名曲茶房

(リクエスト有)

京大正門前

古書最高買入

ゲー テ

ナカニシヤ書店

竹岡書店

京・銀閣寺電停前  
TEL 761-0837

TEL 761-4121 (代表)

銀閣寺停西入南側  
TEL 761-4554

# 十年間の歩み

今年で私達ハイマート合唱団は10回目の演奏会をもつ事ができました。そこで、これまでの演奏会の曲目を中心にして、ハイマートの何どかの歩み、或いは変遷をご紹介したいと思います。

## ハイマートの誕生

ハイマート合唱団は1961年4月、京大音楽研究会の合唱部門として結成されました。そもそも音研は、1950年、大学の新制移行時に日高音楽部を引き継いで創立したサークルで、当初は合唱活動も活発に行われていたのですが、やがてピアノ独奏が活動の中心となり、合唱はほとんど絶えてしまいました。そこで、60年頃から合唱復興の運動が起こり、翌春「音研合唱団」として結成されました。翌62年に入つて「ハイマート(ふるさと)」の愛称も付き、本格的な活動を始め、結成2年にして初の演奏会を持つに至りました。

## 第1回演奏会(’62. 11. 24)

天地創造より、三つの山の詩、いかるがの、流浪の民、ハレルヤコーラス(合同演奏)  
京大11月祭の一環として音研定期発表会の第2日、奈良女子大音楽部・京都工織大合唱団・堀川高校音楽部の協演を得て、京大大ホールで行われました。

## 第2回定演(’63. 12. 3)

天地創造より、冬のもてこし春だから、美しく青きドナウ、マドリガル集、愛唱曲集  
この年、はじめて学外のホールで演奏会を行いました。

## 第3回定演(’64. 11. 28)

天地創造、催馬樂抄、アメリカ民謡集  
「催馬樂抄」は奈良時代の民謡集「催馬樂」に詞を得て、音研会員千秋次郎氏(現作曲家)によって作曲された合唱組曲です。

## 第4回定演(’65. 12. 17)

私の願い、マリニヤンの戦い、とても大きな望み、宗教曲集、日向地方の民謡、冬から春へ  
より高い音楽性をめざして、この年から京都音大の伊吹新一氏を客演指揮者として招きました。

## 第5回定演(’66. 12. 9)

ミサ2番(ハスラー)、黒人靈歌集、藏王、冬のもてこし春だから、ロシア民謡集；富士山、原体劍舞連(男声合唱)  
この年の4月、初の演奏旅行を持ち、宇和島市で演奏会を開きました。

## 第6回定演(’67. 12. 12)

ミサ12番(モーツァルト)、切支丹物語、水の命；黒人靈歌集、球根(男声合唱)  
前年に比べ、メンバー構成が大きく変わり、一つの転機を迎えた年です。

## 第7回定演(’68. 12. 10)

戴冠ミサ、岬の墓、鶴飼、岩手民謡集、マドリガル集  
この年、団員数がピークに達しました。

## 第8回定演(’69. 12. 12)

十の詩曲、とても大きな望み、山田耕作作品集、フォスター作品集；祭の唄、山荒れる(男声合唱)  
1月よりの大学闘争の嵐の中にハイマートも否応なく巻き込まれました。キャンパスのバリケード封鎖、無期限ストライキの続々中で、合唱団の存在意義自体を問われる事となつたのです。この大きな問題に直面する私達自身への問いかけとして、ショスタコーヴィッチ「十の詩曲」全曲演奏にとり組みました。

## 第9回定演(’70. 12. 16)

レクリエム(モーツァルト)、マートラの風景、ルネサンス合唱曲集、ロシア民謡集；富士山(男声合唱)  
ハイマートとしては初めてオーケストラ伴奏により、モーツァルトの「レクリエム」を演奏しました。

# 役員および団員

顧問	高安国俊	芦津丈夫	昭宗正義
マネージャー	小岡田重信	下田野真由美	井柳川川田上谷藤森木田田戸村訪原藤辺木
サブマネージャー	尾形雄	森池日佐子	今小中荒有坂関伊小鈴岡川坂下諭三加田元
ヴォイストレーナー			五重清省 健隆哲利信
Sop.	Alt.	Ten.	Bass.
橋堀加平	万里子愛子農家俊裕	井萩千路代果手田千代	工修工修工修工修
○天森	文IV文III文II文I	文IV文III文II文I	文IV文IV文IV文IV
□森	文IV文III文II文I	文IV文III文II文I	文IV文IV文IV文IV
◎矢佐	文IV文III文II文I	文IV文III文II文I	工理工理工理工理
中西	文IV文III文II文I	文IV文III文II文I	工経工経工経工経
宮	文IV文III文II文I	文IV文III文II文I	工工工工
本	文IV文III文II文I	文IV文III文II文I	文工文工
田	文IV文III文II文I	文IV文III文II文I	工法工法
藤	文IV文III文II文I	文IV文III文II文I	工文工文
岡	文IV文III文II文I	文IV文III文II文I	工経工経
筒	文IV文III文II文I	文IV文III文II文I	工工工工
下	文IV文III文II文I	文IV文III文II文I	文工文工
天	文IV文III文II文I	文IV文III文II文I	工文工文
澤	文IV文III文II文I	文IV文III文II文I	工法工法
脇	文IV文III文II文I	文IV文III文II文I	工文工文
島	文IV文III文II文I	文IV文III文II文I	工経工経
佐	文IV文III文II文I	文IV文III文II文I	工工工工
起	文IV文III文II文I	文IV文III文II文I	文工文工
和	文IV文III文II文I	文IV文III文II文I	工文工文
子	文IV文III文II文I	文IV文III文II文I	工経工経
和	文IV文III文II文I	文IV文III文II文I	工工工工
和	文IV文III文II文I	文IV文III文II文I	文工文工
美	文IV文III文II文I	文IV文III文II文I	工文工文
	法I	法I	工工工工

◎ パート・リーダー  
 ○ パート・サブリーダー  
 □ パート・マスター

貴男女の部屋

アドリア

左京区北白川電停 100m上ル  
 TEL 781-7962

和洋定食の

花菱

東一条万里小路西入ル

古書最高買入

SNACK & COFFEE

カメラ・8ミリ・  
 カラープリント・DPE

竹岡書店

MILLION

カメラのシンセイ  
 (ダイワ改め)

銀閣寺電停西入  
 TEL 761-4554

左京・百万辻・西入ル  
 TEL 781-8910

銀閣寺店 TEL 711-2841  
 松原、山科、木幡、西大寺店

理髪界の革命

諸官序学校指定  
靴のデパート

フランスパンの

## 日進理髪

学生割引あります

吉田神社鳥居前南入二軒目  
電話 (771) 0 2 4 3

株式会社 京屋

銀閣寺電停上ル  
電話 (771) 3854, 3480番

## (有)山田製パン所

本店 左京区浄土寺下馬場町  
TEL 771-5743  
東店 左京区浄土寺下南田町  
TEL 761-3780

## すみれ寿司

百万遍店 百万遍西北角 (781) 3486・4703  
本店 裏寺町蛸薬師 (221) 3 5 9 0  
木屋町店 木屋町蛸薬師 (211) 1 0 8 9

明るく楽しい

学生のビヤホール

## ミュンヘン

コンパにも ご利用下さい

四条河原町 TEL 221-3505

カラーテレビ・4CHステレオ・暖房器具

あらゆる 電子電化製品・無線電子パーツ

有名品をより安く親切・アフターサービス完璧

株式会社

## ヒエン堂

営業時間 10~7時 定休日 木曜日

本 店	京都寺町綾小路角	☎ (075) 361-0371(代)
中 店	京都寺町通綾小路下ル	☎ (075) 361-0371(代)
サ ー ビ ス	京都御幸町通綾小路下ル	☎ (075) 361-0377(代)
配 送 サ ー ビ ス	京都寺町通仏光寺下ル	☎ (075) 361-0379(代)

京大と共に70年

理髪

## 美留軒

明るく楽しい遊技場

パチンコ・麻雀

皆様方の

京大時計台 TEL

(771)2964

東一条  
教養部

美留軒

## ハイ

## 鈴蘭食堂

北白川電停前  
TEL 771-2522

東一条電停西入ル南側

### ご存知でしょうか？

マヨネーズはミノルカ島の港マオンの形容詞、女性マオネーズの訛りで、ミノルカは有名な鳩卵の産地。それに地中海でオリーブ油が得られるから卵黄と油のソースが出来たわけです。このソースから20種以上の派生ソースが出来ています。タルタル（魚やエビフライにかける）アンダローズ（魚）等魚類や生野菜のソースです。料理はそれぞれの材料に合ったソースで、又味付けされたものはそのままで、テーブルソースは好みに応じてほんの味を添える程度が美味しい頂くこつと申せましょう。



色々変るスープと仔牛の煮込み等の特別料理は、他の追従を絶するさぬ最高の料理です。失われつつある手造りの味をお楽しみ下さい。

- 円居=百万辻店=レストラン=百万辻下ル西入ル=(771)7736
- まどい=近衛店=喫茶=東山近衛東入ル=(771)0484
- 左近=三条店=ステーキ=三条木屋町角=(241)4013

## やき肉と中華料理

## 百万石

宴会コンパ承ります 深夜3時まで営業

百万遍本店 791-7007, 1985・四条大宮店 821-1569・洛北店 791-1976

純喫茶  
ピュッフェコーナー

## 凱旋門

京・河原町三条下ル二筋目東入ル  
TEL(221)0855・2755

フジイグロの  
フジイダイマル

